

# 社会福祉・介護福祉検定 受験のススメ



## 自分に合った級を受験することができる！

01

社会福祉・介護福祉検定は、1～4級まで4つの級の中から、学校のカリキュラムや自身の学習状況に応じて、級を選択することができます。入門級である4級は、「社会福祉基礎」「介護福祉基礎」の教科書から基礎的な内容が出題されるため、福祉科目が少ない学校の生徒でも十分受験することができます！

## 国家試験の対策として活用できる！

02

1級は、介護福祉士国家試験と同等の内容が出題されます。8年連続で国試全員合格を達成している学校では、国試対策の意味も込めて検定を受験。検定の結果を基に国試に向けた生徒面談を行っているそうです。実際に受験した生徒からは「検定の結果から自分の苦手分野が明らかになった」「検定の合格が自信となり、安心して国家試験に臨むことができた」など前向きな声が聞かれました！

## 25,000人以上の受験実績がある！

03

社会福祉・介護福祉検定は、平成27年度にスタートして以来、延べ25,854名が受験してきた実績ある検定試験です。多くの方が、検定を通して身に付けた福祉の知識や技術を生かし、福祉・介護の現場をはじめ、様々な分野で活躍しています。福祉を学ぶ高校生にとって、“学びの顕彰”である社会福祉・介護福祉検定をこれからも私たちの手で広げていきましょう！

検定の実施要項、各種様式、過去問題のダウンロードは、

[全国福祉高等学校長会](#) ホームページから

